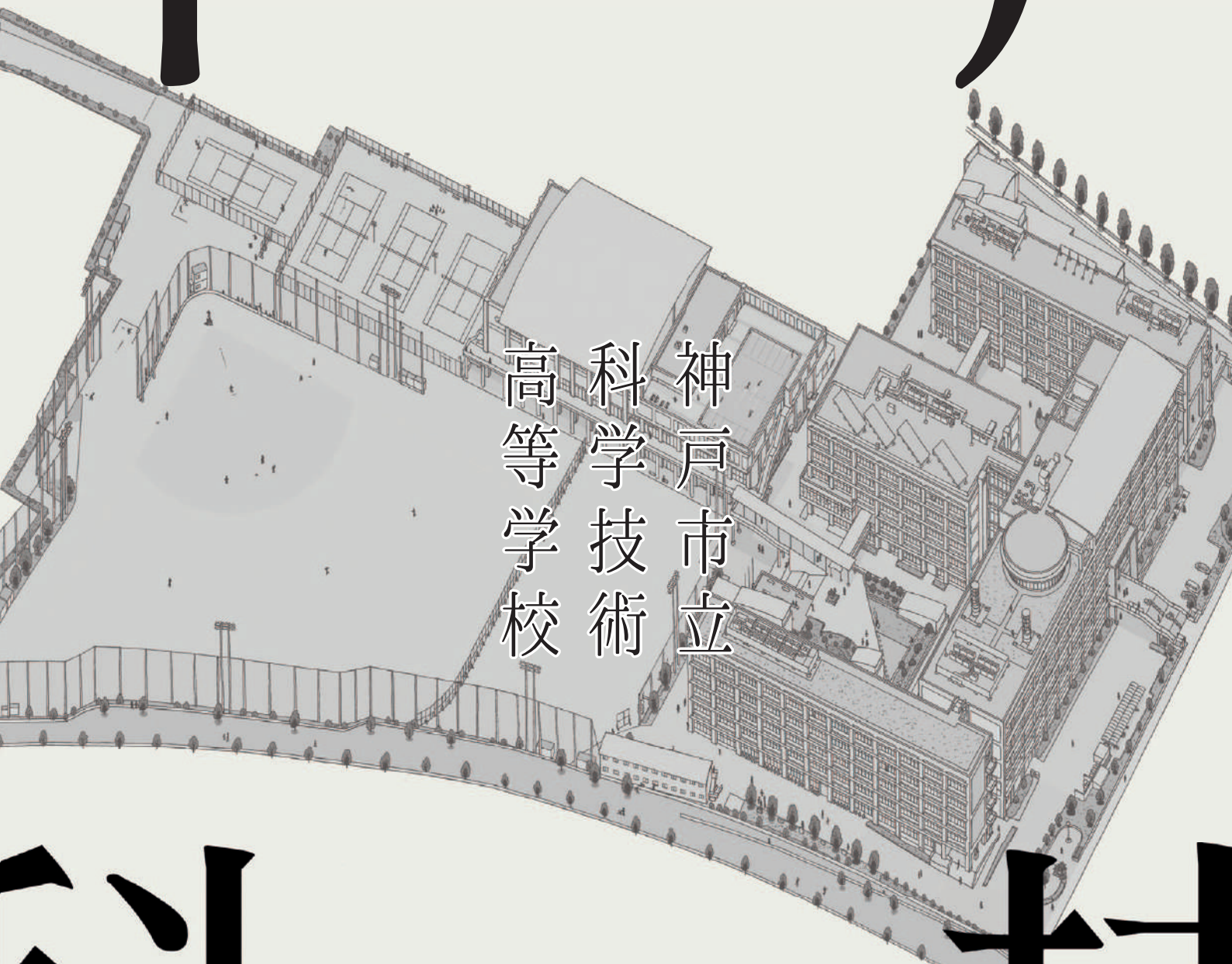


神

KOBE Municipal High School
of
Science and Technology

戸



神戸市立
科学技術
高等学校

君だけのストーリー、 未来へつなげよう

技術×想像力で、
無限の可能性が広がる

紙とエンピツじゃ手に入らない、ホンモノのスキルがここにある。

スクールポリシー

神戸科技高ブランド…未来志向型エンジニアの育成

「ものづくりは人づくり」を教育活動の基本姿勢としています

「ものをつくる喜び」「科学を探究する心」「技術者としての倫理観」を育成します

技術を学び続け、複雑化・多様化する社会問題に向き合い専門性を備えたエンジニアの素地を養うことを目指しています



未来志向型エンジニアの育成を目指す工業高校だからこそみなさんの夢を追い続けることができます
最先端の工業技術が学べる環境に囲まれながら未来と向かい合い、仲間と共に自分の可能性を拓きましょう

神戸科技高の
キャリアプログラムで
君の夢を叶えよう

大学・高専に進学できる！
大手・地元優良企業に
就職できる！

実社会や職業とのつながりを視野に入れ「生きる力」の育成を目的としたキャリア教育を推進しています。地元企業や経済団体・大学・高専と連携した科技高ならではの多彩で多様なキャリアプログラムを用意しています。

みなさんの学び続ける「力」を応援します。

自分の可能性を見つけるために

卒業後の就職や進学に向けたキャリアビジョンを生徒・保護者とともに考える進路指導をしています。

大学進学では、本校の特色ある『授業の成果』を活かした「総合型選抜・学校推薦型選抜」で国公立大学に進学する生徒が増えてきました。工業の専門高校として受験可能な「工業科推薦」や「高大連携事業」等を活用した私立理工系大学への進学者も多数にのびります。「高専への編入学」や「指定校推薦」を利用した大学・専門学校への進学実績も多く、ひとりひとりの個性を生かした進路指導に重点を置いています。



未来志向型エンジニア育成プロジェクト K-SMART

KOBE Sustainability Modification and Advanced Research Team of Engineers

持続可能性を意識し、改良・変更を進めながら先進的な研究を行う技術者集団の育成

神戸科技高は県内最高水準の実験・実習施設が整備され、「K-SMART」に基づく実践的授業で生徒の探究学習を支援しています。神戸市内を中心とした企業や行政機関、大学、高専、ものづくりマイスター、市民専門講師との産学官連携事業により、**社会や生活のカタチを変えるための探究活動にチャレンジ**できます。

K-SMART  神戸市の地域産業を担う
未来志向型エンジニアの育成
ものづくりを通して、ひとづくり 

各科の特色あるK-SMART育成ビジョン

機械工学科

次世代のものづくり
製造業における「DX人材」の育成

電気情報工学科

IoT、AIとクリーン
エネルギーとしての
電力に関する人材の
育成

都市工学科

デジタル技術を活用
した建設技術の自動
化、省力化に対応で
きる人材の育成

科学工学科

化学、バイオ、情報技
術、スポーツ科学にお
ける高校・大学の7年
間を見通した教育によ
る人材の育成

最先端技術に触れる

デジタルトランスフォーメーションに対応した
日本でトップクラスの実習装置を使った
最先端技術を学ぶ実習ができる

魅力ある授業

地元企業や経済団体・大学・高専から
産業実務家講師を招き
高度な専門性を活かした授業を受ける



将来の自分に最適な進路を選ぶために

「工業科の授業」と「普通科の授業」を組み合わせた『未来志向型エンジニアを育成するための教育課程（カリキュラム）』が充実しています。さらに「特色ある科目」が選択科目として用意され、将来の進路に見通しを立てるための学習ができます。キャリアセンターでは企業や公務員への就職情報、大学や高専等への進学情報の提供を行うとともに、保護者面談や個別相談、模擬面接や試験対策など、きめ細かい支援に力を入れています。

将来に向けて挑戦するために

各種検定試験受験のための学習支援や補講、技能向上のための**手厚い技術指導**を行っています。難易度の高い国家資格に挑戦するために、地元の企業や経済団体からマイスターを講師として招いた「特別授業」を受けることができます。**探究学習支援**教育プロジェクトK-SMARTにより企業や大学の専門講師、卒業生を特別講師として招き、「講演会」「出前授業」を定期的に行っています。地域や社会とのつながりを重視する学校です。





教育内容の特徴

- 基礎教育：実習安全・製図・汎用機械加工・溶接技術
- 基本教育：デジタルツールを使いこなすAIやICTを取入れたファイバーレーザー加工機、MC制御機械、2D/3D-CAD・3Dプリンター技術
- DX人材育成：ITやデジタル技術を活用した科学技術の探究とグローバル化を兼ね備えたDX（デジタルトランスフォーメーション）人材の育成
- 社会や地域とのつながりを大切に、地元企業と連携した豊富な特別授業

他校の同類学科との違い

- DX人材の育成（全学年）
次世代のものづくり、製造や開発部門に携わる人材の育成
- 工業管理技術（2年生）
地元企業と連携した出前授業や技能交流を通して、生徒自ら問題を見つけ、さらにその課題を自ら解決する「課題解決型学習」を探究学習として実施
- 国家資格検定・技能検定への取り組み（2、3年生）
機械プラント製図（手書き製図・CAD）、機械加工、溶接技術（アーク・半自動・TIG）、機械検査に合格
- 日本の工業高校の中でもトップクラスの学習環境・実習施設
最新のファイバーレーザーやプレスブレーキ、マシニングセンター、一人一台の最新のフライス盤や大型6尺旋盤、3Dプリンター

機械の設計から製造の技術・技能を身につけ、
ITやデジタル技術の活用ができ、
科学技術の探求心と国際的な視野を
兼ね備えたDX人材

M 機械工学科

卒業時に目指す生徒像

機械の最先端技術や知識を身に付け、学んだ知識を応用して、設計や開発の分野で社会に貢献できるエンジニアを目指す

進路の特徴

- 就職／重工業・機械電気・自動車・鉄道・飛行機・運輸・物流・港湾・医療・製薬・化学プラント・食品・公務員（警察・消防・水道等）
- 進学／理工系・医療系・教育関係の大学、高専・短大・専門学校

取得を目指す国家資格

- 技能検定3級 機械加工普通旋盤作業・フライス盤作業・マシニングセンター作業・機械検査・機械プラント製図（手書き・CAD製図）
- JIS.WES 半自動溶接技能検定基本級、アーク溶接技能検定基本級、TIG・ステンレス鋼溶接

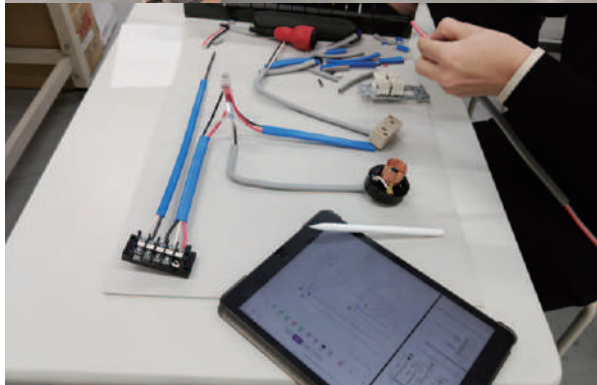
課題研究

- 高校生ものづくりコンテスト・若年者技能大会（旋盤・溶接）出場
- マイコンカーラリー大会、二足歩行ロボットの製作と競技大会
- 全国優秀板金製品技能フェア、各種国家資格検定、高大連携事業
- 機械工学科全ての課題研究でDX人材育成プロジェクトを実践
- ものづくりビジネス（DXシミュレーション）
→ 「ものづくり」から「ことづくり」へ挑戦



生徒作品





教育内容の特徴

1・2年は電気・電子系をしっかり学び、3年で進路に応じて電気系と情報系に分かれる

他校の同類学科との違い

電気・電子・通信・情報を総合的に学ぶことができる

特色ある科目

「電気鉄道」

電車の仕組みや信号システムなどを学び、鉄道会社へ就職する際にも大変有利

「プログラミング技術」

卒業時に目指す生徒像

工学の基礎となる電気系の基礎的な知識・技能を備え、さらに各専門に応じた知識・技術を自ら開拓するための自主的で積極的な学びの姿勢を身につけた技術者

進路の特徴

- 半数が大学・専門学校へ進学（電気・情報系が中心）
- 半数が就職（鉄道会社・電力会社・ビルメンテナンス等）

E 電気情報工学科

工学の基礎となる電気・情報系の基礎的な知識・技能を備え、AI/IoT時代に必要な知識・技術を自主的・積極的に開拓しようとする姿勢を身につけた技術者

卒業時に試験の一部が免除される資格

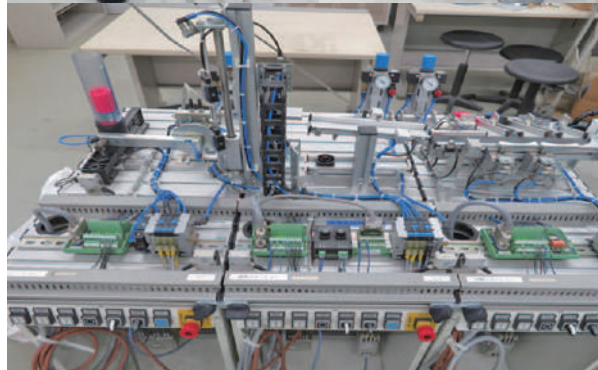
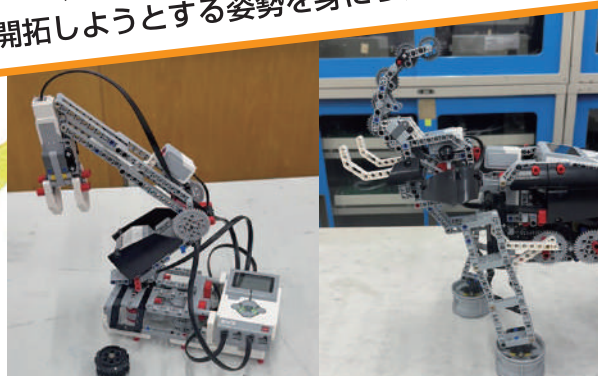
- 第3種電気主任技術者（実務経験必要）
- 第2種電気工事士（筆記試験免除）
- 第2級海上特殊無線技士
- 第3級陸上特殊無線技士
- AⅠ第3種およびDD第3種工事担任者（基礎科目免除）

取得を目指す国家資格

- 第1種電気工事士、第2種電気工事士
- ITパスポート試験
- 情報セキュリティマネジメント試験
- 基礎情報技術者試験

課題研究

- 5インチ線路鉄道車輛製作
- ドローンプログラミング
- 3D CAD
- LEGOマインドストームEV3
- 第3種電気主任技術者講座
- スピーカー製作 など





教育内容の特徴

3年間を通して、人々の社会生活を支える建築・土木、まちづくりの基礎を学び、将来、建設業界で活躍できる知識・技術等を身につけることのできる学科

- ・建築：住宅やビル・マンションなどの建物の建設を担う分野
- ・土木：道路・河川・橋梁・上下水道・防災施設などの社会基盤の建設を担う分野

他校の同類学科との違い

1年生で建築・土木の両方の基礎を幅広く学び、2年生より自分の進路選択にあわせて「建築」か「土木」を選択し、各分野に分かれてより専門的な学習に取り組み、進路実現につなげることができる

特色ある科目

「都市工学」／建築・土木両方の基礎的な知識を学ぶ
「都市製図（卒業設計）」／実際の土地に、幼稚園・図書館・美術館などを自分で計画・設計・製図・模型作成する
「都市防災」（全学科の生徒が履修可）／市民の防災エキスパートである「防災士」の資格取得を目指して、幅広く防災を学ぶ
「進路探究」（学校設定科目）都市工学科独自の取組みとして2年生で国・県・市や建設関連企業から建設業界に関する最新事情や建設技術者の魅力について学び、インターシップに参加する

高度なIT化が進む土木・建築業界を支える
専門性に加え、災害からまちをまもる
知識とリーダーシップを発揮し、
主体的・積極的に行動できる技術者

U 都市工学科

進路の特徴

半数が大学・専門学校へ進学、半数が就職（土木・建築現場施工管理、鉄道保線、公務員など）

卒業時に目指す生徒像

建設業においてリーダーシップを発揮し、主体的に行動できる技術者

卒業とともに得られる資格

- ・2級建築士受験資格 [建築選択者]
※在学中に必要な科目を選択し、修得することが条件

在学中に受験できる資格

- ・2級 建築施工管理技術検定 [建築選択者]
- ・2級 土木施工管理技術検定 [土木選択者]
※在学中に上記の検定に合格した者は、卒業後3年以上の実務経験及び実地試験を経て、国家資格である2級施工管理技士の資格を得ることができる
- ・測量士補 [土木選択者]
- ・防災士 ※在学中に必要な科目を選択し、修得することが条件

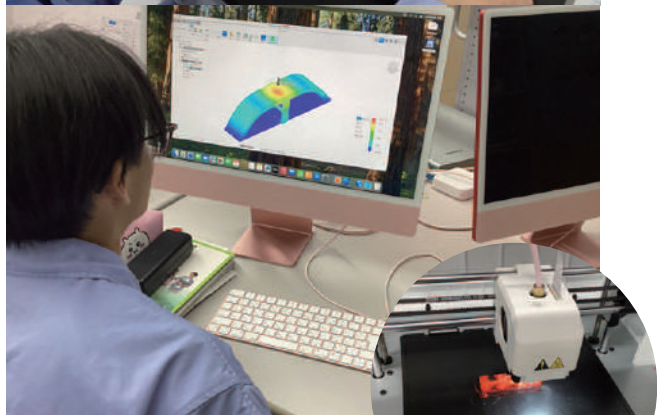
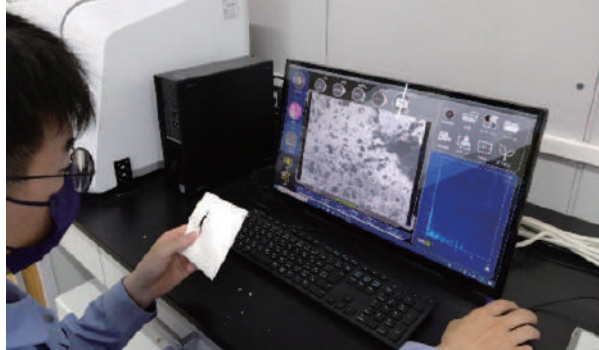
取得を目指す国家資格

- ・2級 建築施工管理技士
- ・2級 土木施工管理技士
- ・測量士

課題研究

- ・建築計画（地域活性化）
- ・建築デザイン（建築設計競技等）
- ・家具のデザイン・家具製作
- ・学校環境整備
- ・測量競技大会出場
- ・環境防災（総合治水模型製作）
- ・橋梁模型コンテストや各種建築設計競技などで優勝や上位に入賞





教育内容の特徴

4年制大学・高専進学に必要な学力をつけながら、ロボティクスや情報化学、物理、科学などの理工系科目を幅広く学ぶ。2年生から進路に応じて「理数科学類型」と「スポーツ科学類型」に分かれる。

探究活動を充実させ、課題研究は1年生から取り組む。研究コンテスト化など校外発表も積極的に行っていく。

進路の特徴

科学工学科は進学型の専門学科で、理数分野を中心に科学技術の基礎基本を学んでいく。

体験的な実習、主体的な課題研究に取り組むなど普通科高校にはない独自のカリキュラムが組まれている。その中で学んだ知識や経験などを活かして、4年制大学や高専、医療系専門学校への進学を目指す。

卒業時に目指す生徒像

専門高校ならではの基礎学力を身に付け、さらに将来にわたって学び続ける力、他者と協働していく力、新しいものを生み出す力を兼ね備えた人材。

S 科学工学科

専門高校の実験・実習・課題研究で培った
理工学的知識・技能・センスを活かし、
卒業後も継続して知的好奇心を持ち、
目標に向かって自ら能動的に学び、努力し続ける人材

特色ある科目

- 理数工学Ⅰ・Ⅱ（理数科学類型）
理工学の基礎となる、物理や化学について重点的に学び、将来の技術者・研究者へのアプローチを含め学ぶ
- 科学工学Ⅰ・Ⅱ（スポーツ科学類型）
生命体を理解する上で必要な有機化学の基礎について段階的に学ぶ。また、スポーツバイオメカニクスの学習に必須の物理（力学）や数学の基礎知識も学ぶ
- 工業技術英語
「工業科+英語科+ALT」のteam-teachingで、英語のプレゼンテーション能力向上を目指し、理工学特有の英語表現を学ぶ。

課題研究室一覧

- 情報科学研究室
- ロボティクス研究室
- 機械加工研究室
- 運動科学研究室
- 環境工学研究室
- 応用化学研究室

6つの研究室を設置している

1年制から問題解決能力や調査分析力を高める学習を行い、生徒主体の探究活動を行っていく。



本校の探究活動

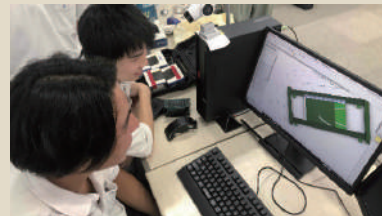
機械 工学科

デジタルトランスフォーメーションと 課題解決型学習に加え 新たに「スタートアップ」に挑戦します

機械工学科では、ひとつの課題研究班（グループ）だけでものづくりを完結させるのではなく、多くのグループがプロジェクトに携わり、ものづくりにおけるデジタルトランスフォーメーションDX(Digital Transformation)を現在可能な限り運用し、構想・詳細設計・調達・加工・品質管理・納入に至る課題解決型学習PBL(Project Based Learning)を推進してきました。プロジェクトでは「人の役に立つ機械の製造・寄贈」を目指し、3年生のすべての課題研究（探究活動）が協力して成果をあげました。

そしてこれからは、新たに「スタートアップ」に挑戦します。ゼロから新しいビジネスを生み出すのは、容易なことではありません。そのための人材育成として、例えばアントレプレナーシップ(起業家精神)やマネジメント学習、新製品開発のための特許、法律、製品の信頼性ともものづくりの倫理などについても授業で触れていく予定です。新しい時代を担う技術者の育成として大切な学びと考えています。

※スタートアップとは、新しいアイデア・技術にもとづき、新しいビジネスモデルを創出し、イノベーションを起こし社会に貢献することです。



3D-CADを使用し
構想～基本～詳細設計をします



安全衛生と製品品質確保のため
溶接の国家資格合格者が製造を担います



贈呈した作品を使われた方に
直接インタビューします

電気情報 工学科

小学生・中学生・高校生が プログラミングで「学びあう」連携活動 ～レゴ® マインドストーム® EV3を用いた社会貢献～

本校生が先生役になり、小学生・中学生を対象に出前授業をして「ものづくりの楽しさを知ってもらう・興味をもってもらう」事をねらいとした「学びあう」教育活動です。

まず、産学連携として(株)エアランド様にご協力いただき、産業用ロボットオペレーター育成プログラム「ロボメイツ」のイベントワークショップに参加しました。高校生が企業の方から学んで理解し、その内容を小・中学生に教えるためです。そこで学んだ知識を活かし、中高連携として神戸市内の中学校に協力いただき、出前授業や交流活動をしました。

授業では、LEGOでロボットを作成し、プログラミングでロボットを動かします。本校生がロボットプログラミングや操作体験を組み合わせた授業内容を計画しました。教える難しさやコミュニケーション能力が活かせる良い機会となりました。これからもプログラミングを通じた学びあう活動で社会貢献を進めていきます。



地域の方と交流し
プログラミング授業を展開します



生徒たちが先生役になることで
学びあう大切さを実感します



「学びあう」連携活動の成果を
研究発表しました

都市 工学科

防災を“自分ごと”に 兵庫県土木局総合治水課と連携した啓発活動 ～災害に強いまちづくり・人づくりをめざして～

本校では、2018年から防災士養成授業を実施し、多くの生徒が防災士の資格を取得してきました。

とくに都市工学科では、兵庫県土木局総合治水課と連携し、生徒たちが地域の災害リスクや対策について学びながら啓発活動を行っています。自作の簡易模型を使って災害の仕組みを再現する「災害シミュレーション実験」を通じて、**地域の方々や子どもたちに防災の大切さを伝えています。**

これらの活動は、全国の防災イベントや研究会だけでなく、海外の高校生や企業・団体への発信にも広がっています。また、他校の生徒や地域の団体と交流を深めながら、災害に強い社会づくりに向けた提案を行うなど、実践的な学びにも力を入れています。

命を守る行動を学ぶだけでなく、将来のまちづくりを見すえた防災意識の向上にもつながるよう、これからも工業高校生ならではの専門的な視点から防災教育を推進しています。



自作の模型を作って
災害シミュレーションの実演をします



地域の方と一緒に
災害に強いまちづくりについて考えます



JICA神戸と連携し、
海外の高校生や団体と交流します

科学 工学科

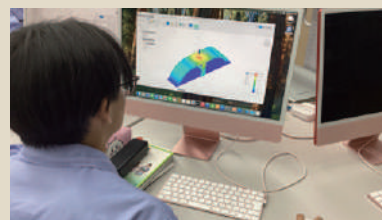
探究活動の成果を広く発信します ～生徒一人ひとりが テーマを設定し研究を進める～

科学工学科では、高校1年生から探究活動や共同プロジェクトに取り組むことを重視しています。生徒一人ひとりが自らの興味・関心に基づいてテーマを設定し、主体的に学びを深めています。日常の学びを発展させる形で、地域や社会とのつながりを意識した課題にも積極的に挑戦しています。

また、探究の成果を広く発信する機会として、外部機関主催の発表会や研究コンテストにも積極的に参加します。プレゼンテーションやポスターセッションの発表を通じて、思考力・表現力・協働力を養うとともに、多様な視点を取り入れた学びを実現しています。生徒たちは、自ら課題を発見し、解決に向けて考え行動する力を日々育んでいます。

【2024年度に参加したコンテスト】

- マリンチャレンジ2024 関西大会
- 第42回ロボット学会学術講演会オープンフォーラム
- 第14回地域課題解決に取り組む高校生サミット～兵庫から世界へ～
- 第17回サイエンスフェアin兵庫
- 中高生スポーツデータ分析コンペティション2024
- 甲南大学Research Festa2024
- A I ネットワーク（高校生国際会議） 等



研究者として多くの高校生や大学生と
交流ができ良い経験となります



ポスター発表は
大学の先生方や研究者の方々に
専門的な指導や助言をいただく機会になります

校章



- ・ S T 文字は躍動する人、道具を扱う人を表現
- ・ 未来へ羽ばたく4枚の翼により4学科を表現
- ・ 全体の形は港神戸の水面に映る船をイメージ
- ・ 「工」一たくみ一の文字をイメージ

校訓



教育目標



神戸科技高の 特色

- 専門技術、先端技術を学習し、未来を創造する技術者をめざす
- 大学との連携を密にし、進学に活かす
- 資格検定取得を積極的に取り組み、就職活動に活かす
- 学校行事や部活動を通して、心豊かにたくましく生きる人をめざす
- 地元神戸の企業と協働のもと、地域の持続的成長を牽引する人材を育成

主な行事予定

1 学 期	4月	始業式 着任式 入学式 対面式 身体測定
	5月	検診 中間考査 3年進路説明会 生徒総会 育友会総会
	6月	県総体 教育実習 保護者会 人権講演会 キャリア教育 近畿大会
	7月	期末考査 求人票受付開始 球技大会(3年生) 学校説明会 終業式
2 学 期	8月	オープンハイスクール 全国総体(インターハイ) 就職希望者懇談会 夏季インターンシップ
	9月	始業式 面接指導 就職試験
	10月	体育大会 中間考査 産業教育フェア 国民スポーツ大会
	11月	学校見学会 文化祭 ものづくりコンテスト全国大会 マイコンカーラリー
3 学 期	12月	生徒会選挙 期末考査 球技大会(1、2年生) 終業式
	1月	始業式 修学旅行(2年生) 課題研究発表会 大学入試共通テスト 学年末考査(3年生)
	2月	推薦入試 予餞会(3年生を送る会) 卒業式 学年末考査(1、2年生)
	3月	一般入試 修了式・離任式 入学説明会

活躍する神戸市立科学技術高等学校

- ◆運動部
硬式野球、空手道、弓道、剣道、サッカー、柔道、水泳、ソフトテニス、卓球、テニス、ハンドボール、バスケットボール、バレーボール、ラグビー、陸上競技
- ◆文化部
機械工作〔旋盤部門、二足歩行ロボット〕、溶接
コンピュータ、茶道、書道、情報メディア、放送、美術、吹奏楽、生活科学
- ◆研究会
空飛ぶ車いす、鉄道、科学技術、バイオ科学、都市工学、木工
- ◆委員会活動の企画・運営
(文化・風紀・整美・保健体育・図書)
- ◆学校行事の企画・運営
(対面式・部活動紹介・球技大会・体育大会・文化祭・予餞会)
- ◆学校インフォメーションボードのデザイン・製作・設置
- ◆地域のボランティア活動
- ◆オープンハイスクール等での学校紹介

部活動

生徒会活動

入試結果(倍率)

年度 学科	定員[名]	令和7年度(22期生)		令和6年度(21期生)		令和5年度(20期生)	
	推薦・一般	推薦入試	一般 学力検査	推薦入試	一般 学力検査	推薦入試	一般 学力検査
機械工学科	60・60	1.40	1.38	1.60	1.27	1.48	1.18
電気情報工学科	40・40	1.10	1.23	1.65	1.50	1.15	1.30
都市工学科	40・40	2.45	1.43	1.95	1.50	1.75	1.18
科学工学科	40・40	1.38	1.23	1.58	1.20	1.40	1.28



生徒概況

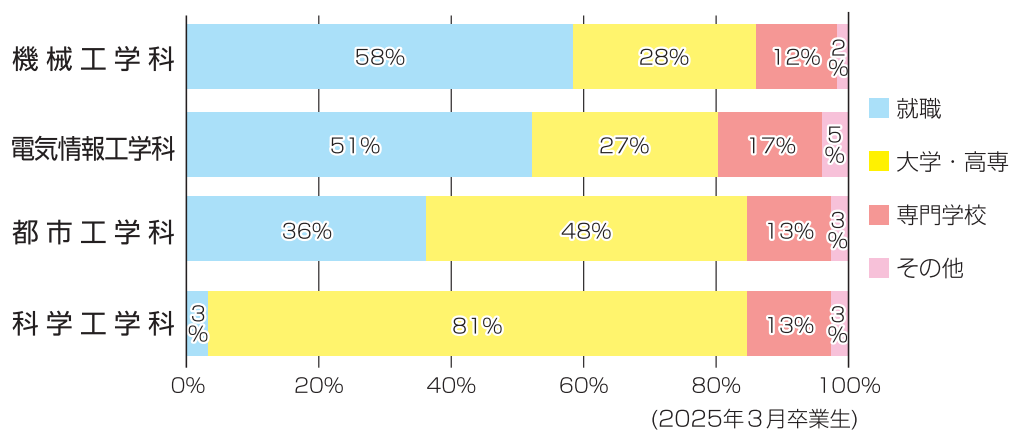
出身中学校別入学者数

年度 中学校	令和7年度 (22期生)	令和6年度 (21期生)	令和5年度 (20期生)
神戸市立中学校	301	270	268
神戸市立外中学校	60	91	92
合 計	361	361	360

在籍生徒数

学科 学年	学科	機械	電気情報	都市	科学	計
	学級数	9	6	6	6	27
1 学年 (22期生)	男子	117	75	58	75	325
	女子	3	6	22	5	36
	小計	120	81	80	80	361
2 学年 (21期生)	男子	113	73	67	71	324
	女子	7	5	12	6	30
	小計	120	78	79	77	354
3 学年 (20期生)	男子	117	75	67	71	330
	女子	2	4	13	8	27
	小計	119	79	80	79	357
全学年	男子	347	223	192	217	979
	女子	12	15	47	19	93
	計	359	238	239	236	1072

進路概要



時 程 表

朝の学習	8:30 ~ 8:40
S T	8:40 ~ 8:50
1 校時	8:50 ~ 9:40
2 校時	9:50 ~ 10:40
3 校時	10:50 ~ 11:40
4 校時	11:50 ~ 12:40
昼休み	12:40 ~ 13:15
5 校時	13:20 ~ 14:10
6 校時	14:20 ~ 15:10
S T	15:10 ~ 15:20

主な進路先

就職

神戸市役所 姫路市役所 兵庫県技術職
三木市消防 兵庫県警察
阪神水道企業団 神戸市水道サービス公社
川崎重工業(株) (株)神戸製鋼所 三菱重工業(株)
日本製鉄(株) (株)クボタ 住友ゴム工業(株)
トヨタ自動車(株) マツダ(株)
関西電力(株) 三菱電機(株) 東海旅客鉄道(株)
西日本旅客鉄道(株) 日本貨物鉄道(株)
阪神電気鉄道(株) 神戸電鉄(株)
近畿日本鉄道(株) 大阪市高速電気軌道(株) 他

【国公立大学・高专】

長岡技術科学大学 岡山県立大学
神戸市立工業高等専門学校

【私立大学】

関西大学 立命館大学 近畿大学 甲南大学
京都産業大学 龍谷大学 中央大学
大阪工業大学 大阪電気通信大学 大阪産業大学
金沢工業大学 関西外国語大学 摂南大学
神戸学院大学 大阪体育大学 他

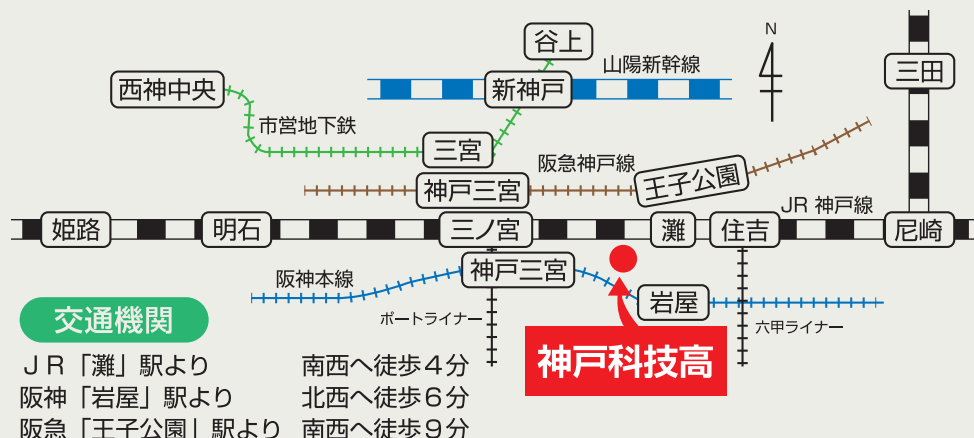
(2025年3月卒業生)

進学

施設概要

敷地面積 約40,400㎡ グランド 約17,000㎡

- 1号館 職員室 事務室 音楽室
美術室 書道室 和室 調理実習室
パソコン室 高圧実験室
理科室 LL教室 視聴覚室 多目的ホール
風力発電装置 屋上緑化
- 2号館 (定時制校舎)
- 3号館 進路指導室 保健室 食堂 製図室
電気工事室 ロボット実習室
溶接室 板金仕上室 太陽光発電装置 他
- 4号館 CAD・CAM レーザー加工機実習室
旋盤・フライス盤実習室 屋上庭園 マシニングセンター
- 5号館 ホームルーム教室
自習室 コンクリート材料実習室 測量実習室
土質・アスファルト実習室 他
- 体育館 1階 柔道場 剣道場 研修室
サブアリーナ トレーニングルーム
2階 メインアリーナ 体育準備室
3階 プール 更衣室
- その他 弓道場 テニスコート クラブハウス



くわしくは本校の公式サイトへアクセス！
オープンハイスクールの申込みもこちら

<https://kagi-hs.kobe-c.ed.jp>

科学技術高校



神戸市立科学技術高等学校

Kobe Municipal High School of Science and Technology

〒651-0072

兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目7番40号

☎078-272-9900

表紙について

鳥瞰図絵師 青山大介

神戸市在住の鳥瞰図絵師。本校の前身である神戸工業高等学校卒。日本では数少ない都市鳥瞰図絵師として全国で活躍している。2020年より小学4年副教材「わたしたちの神戸4年」表紙絵に採用。2023年神戸市文化奨励賞受賞。